

## 臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学（病院）では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

研究課題名	社会経済格差とがん検診発見、早期診断および生存率との関連
研究機関名	金沢医科大学（病院）
研究責任者	金沢医科大学医学部公衆衛生学講座 西野 善一
研究期間	2017年4月～2020年3月
対象者	宮城県地域がん登録に登録されている1993-2010年の間に悪性新生物または上皮内癌と診断された方
当該研究の意義・目的	目的：本研究は社会経済格差ががんの早期診断や予後に与える影響を明らかにすることを目的とします。 意義：わが国において社会経済格差が早期診断や検診発見を通してがんの生存率に及ぼす影響の有無を検証して結果を明らかにすることは、がん患者生存率の地域間格差を解消する施策を検討する上で大きな意義を持ちます。
方法および研究で利用する試料・情報について	宮城県地域がん登録資料を用いて、個々のがん患者の方の社会経済水準を居住地の地理的剥奪指標により評価した上で社会経済水準と検診発見、早期診断、生存率との関連をがんの部位別に評価します。 利用する情報：性別、年齢、初診時小地域住所コード、診断名、診断日、発見経緯、病期（臨床進行度）、外科的治療の有無、放射線療法の有無、化学療法の有無、初診医療機関（コード）、治療医療機関（コード）、生死、死亡日 等
外部への資料・情報の提供	金沢医科大学から外部への資料・情報の提供は行いません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
研究代表施設・代表者	金沢医科大学医学部公衆衛生学講座 西野 善一
研究組織	宮城県対がん協会がん登録室、宮城県立がんセンター研究所がん疫学・予防研究部 金村 政輝 大阪国際がんセンターがん対策センター疫学統計部 伊藤 ゆり
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学医学部公衆衛生学講座 西野 善一 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：076-286-2211 内線（3033）

作成日： 2017年11月24日